



東北大学

平成24年 1月23日

報道機関 各位

宇宙航空研究開発機構
東北大学

「国際宇宙ステーションからのメッセージ」 ～宇宙サイエンス in 東北大学～ の開催

宇宙航空研究開発機構（JAXA）及び東北大学は、国際宇宙ステーション(ISS)の第28次/29次長期滞在クルーとして165日間ISSに滞在し、ISS・「きぼう」日本実験棟での科学実験やシステムメンテナンスなどの作業を行った古川宇宙飛行士によるISS長期滞在ミッションの報告会を下記の通り開催いたします。

皆様からの多数のお申し込みをお待ちしておりますので、広くご周知いただきますようお願いいたします。

記

「国際宇宙ステーションからのメッセージ」～宇宙サイエンス in 東北大学～

主催：宇宙航空研究開発機構（JAXA）、東北大学
後援：宮城県教育委員会
日時：平成24年1月27日（金） 18:00開演 19:30 閉会
場所：東北大学百周年記念会館 川内萩ホール（〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内40）
入場料：無料
参加対象者：高校生以上を推奨
登壇予定者：古川 聡（第28/29次長期滞在フライトエンジニア；宇宙航空研究開発機構（JAXA））
高橋 秀幸（東北大学 教授）
東谷 篤志（東北大学 教授）
塚本 勝男（東北大学 教授）

司会：柳生 聡子（フリーアナウンサー）

プレス受付開始：17:00～

囲み取材：17:30～17:45

イベント内容：◆古川聡宇宙飛行士によるミッション紹介（15分）
◆きぼう実験の成果報告（30分）
◆成果報告に関するパネルディスカッション（15分）
◆質疑応答（20分）

【申し込み先】

WEB URL : https://www.science-event.jp/furukawa_tohoku

※お申し込み締め切り : 定員に達し次第

※お申し込みの際に頂く個人情報に関しては、今回の報告会開催のためにのみ利用させていただきます。

【応募に関する問い合わせ先】

「古川宇宙飛行士 ISS長期滞在ミッション報告会」事務局

財団法人日本宇宙フォーラム内

担当：白石・榎

TEL 03-6206-4942

FAX 03-5296-7010

furukawa_tohoku@jsforum.or.jp

〒101-0062

東京都千代田区神田駿河台3-2-1

新御茶ノ水アーバントリニティビル

※JAXAの依頼により、窓口を代行しています。

(参 考)

1. 「宇宙で感じたこと、今伝えたいこと。」～宇宙飛行士からのメッセージ～（石巻市）

主 催：宇宙航空研究開発機構（JAXA）

後 援：宮城県教育委員会

日 時：平成24年1月27日（金） 9:30～10:15

場 所：石巻市立開北小学校（石巻市大橋1-2-1）

参加対象者：石巻市内小学6年生

登壇予定者：古川 聡（第28/29次長期滞在フライトエンジニア；宇宙航空研究開発機構（JAXA））

プレス受付開始：9:00～

イベント内容：◆古川聡宇宙飛行士によるミッション紹介

◆質疑応答

2. 「宇宙で感じたこと、今伝えたいこと。」～宇宙飛行士からのメッセージ～（名取市）

主 催：宇宙航空研究開発機構（JAXA）

後 援：宮城県教育委員会

日 時：平成24年1月27日（金） 13:40～14:25

場 所：名取市立那智が丘小学校（名取市那智が丘二丁目1-1）

参加対象者：那智が丘小学校全校生徒

登壇予定者：古川 聡（第28/29次長期滞在フライトエンジニア；宇宙航空研究開発機構（JAXA））

プレス受付開始：13:10～

イベント内容：◆古川聡宇宙飛行士によるミッション紹介

◆質疑応答

<取材について>

◆取材申請

取材希望の場合は、別紙「取材申請書」に必要事項をご記入の上、FAXにて1月25日(水) 17:00までに以下の【問い合わせ・取材申し込み先】にお申し込みください。

【問い合わせ・取材申し込み先】

宇宙航空研究開発機構 有人宇宙環境利用ミッション本部 事業推進部

TEL : 050-3362-3202 FAX : 029-868-3950

(お問い合わせ先)

東北大学総務部広報課

担当：佐藤、千葉、佐々木

電話 022-217-4816

「古川宇宙飛行士 ISS 長期滞在ミッション報告会」取材申請書

記入日： 月 日

宇宙航空研究開発機構

有人宇宙環境利用ミッション本部 事業推進部 宛

TEL.: 050-3362-3202

FAX: 029-868-3950

1月 25 日(水) 17:00(必着)までにお送り下さい

貴社名

:

取材者氏名(フリガナ)	連絡先電話番号

取材希望イベントにチェックを入れて下さい :

- 1. 「宇宙で感じたこと、今伝えたいこと。」～宇宙飛行士からのメッセージ～ (石巻市)
- 2. 「宇宙で感じたこと、今伝えたいこと。」～宇宙飛行士からのメッセージ～ (名取市)
- 3. 「国際宇宙ステーションからのメッセージ」～宇宙サイエンス in 東北大学～

【持ち込み予定の機材】

TVカメラ	(台)	照明	(台)
モニター	(台)	スチルカメラ	(台)

その他、上記以外に持ち込む予定の機材がございましたら、注記願います。



古川宇宙飛行士
国際宇宙ステーション(ISS)長期滞在ミッション報告会

国際宇宙ステーションからのメッセージ

～宇宙サイエンス in 東北大学～

主催：JAXA(宇宙航空研究開発機構)、東北大学

後援：宮城県教育委員会

日時：平成24年1月27日(金)18:00～19:30

場所：東北大学百周年記念会館 川内萩ホール

〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内 40

プログラム

- ・古川宇宙飛行士によるISS長期滞在ミッション報告会
- ・東北大学から始まる「きぼう」での利用実験の紹介とパネルディスカッション

～重力のない世界で初めて知る世界～

登壇予定者：

古川 聡 (宇宙航空研究開発機構(JAXA)宇宙飛行士)

高橋 秀幸 (東北大学 教授)

東谷 篤志 (東北大学 教授)

塚本 勝男 (東北大学 教授)

きぼうの科学者 古川 聡 宇宙飛行士

国際宇宙ステーション(ISS)第28次/第29次長期滞在クルー

- ISSに約5ヶ月半滞在し、「きぼう」日本実験棟の運用や医学実験、科学実験などを実施
- 日本人として3人目の長期滞在クルーとなる古川宇宙飛行士は、医師出身の宇宙飛行士

古川宇宙飛行士がTwitterでつぶやく

Astro_Satoshi

<http://iss.jaxa.jp/>



1. プログラム

- (1) 古川宇宙飛行士によるISS長期滞在ミッション報告会
ISSでの活動の様子や、宇宙で見たことや感じたことなどを、古川宇宙飛行士が写真映像を交えながら報告します。
- (2) 東北大学から始まる「きぼう」での利用実験の紹介とパネルディスカッション
～重力の無い世界で初めて知る世界～
 - ① 植物の成長に不可欠な重力～重力が無いとどうなるの？～
 - ② 小さな宇宙の戦士“線虫”が教えてくれる筋肉の世界
 - ③ なぜ宇宙でタンパク質の結晶なのか？ ～良い結晶が出来る仕組みを探ろう～

2. 参加について

入場料 : 無料 (会場までの交通費は各自ご負担下さい。なお、会場には駐車場がありませんので、来場には公共交通機関の利用をお願いいたします。)

参加対象者 : 高校生以上を推奨

募集人数 : 1000名 (応募者多数の場合は先着順)

3. 応募方法

インターネットで、お申し込み頂くことができます。ただし、1名様1回のお申し込み限りさせていただきます。複数のお申し込みに関しては、全てを無効とさせていただきますのでご注意願います。

会場の制約から、参加者はお申し込み先着順にて決定させていただきます。参加頂ける方々には、お申し込み頂いたE-mailアドレス宛に案内状を発送いたします。参加者の発表は案内状の発送にかえさせていただきます。

お申し込み締め切り : 定員に達し次第

*お申し込みの際に頂く個人情報に関しては、今回の報告会開催のためにのみ利用させていただきます。

◆インターネットによるお申し込み:

以下のインターネットページから、必要事項を記入の上、送信して下さい。

WEB URL : https://www.science-event.jp/furukawa_tohoku

4. 応募に関する問い合わせ先

「古川宇宙飛行士 ISS長期滞在ミッション報告会」事務局

財団法人日本宇宙フォーラム内

担当:白石・榎

TEL 03-6206-4942

FAX 03-5296-7010

furukawa_tohoku@jsforum.or.jp

〒101-0062

東京都千代田区神田駿河台3-2-1

新御茶ノ水アーバントリニティビル

※JAXAの依頼により、窓口を代行しています。

